

# 平成 30 年度 組織球症委員会活動報告

## 委員

浅野 健、古賀 友紀、塩田 曜子、中沢 洋三、森本 哲\*、八角 高裕 \*委員長

## H30 年度 第 2 回 組織球症委員会 議事録

2018 年 11 月 14 日 (水) 12 時-13 時

会場：みやこめっせ B1F 第 2 会議室

出席者：古賀友紀、塩田曜子、森本 哲 (委員)、

石井榮一、大賀正一、金兼弘和、工藤寿子、前田美穂、坂本謙一 (オブザーバー)

### #1. Systemic JXG の全国調査の論文化 (担当：前田美穂)

図表の提示に基づき協議。直近の転帰および非可逆的障害について追記し、長期予後として報告する。中枢神経病変について強調してはどうか。今年中にドラフトを完成させ、委員会内で審議する。投稿先は、PBC を第一候補に。

### #2. 稀な組織球症の全国調査 (担当：浅野 健)

学会研究審査委員会の第 1 回審査結果の報告。希少疾患なので、まず実態調査が必要であり、調査の意義は十分ある。診断確定のために中央診断については必須。

➤第 2 回審査を終了し、第 3 回審査中。

### #3. LCH に対する HSCT の調査研究の論文化 (担当：工藤寿子)

BMT の reviewer comment の報告。再発を繰り返し移植に至った代表例を提示するとともに、移植理由について追記する。再投稿先として、IJH、Pediatric Transplant、JPHO などを。

➤IJH に投稿中

### #4. HLH 診療ガイドラインの作成

各論：EBV 関連 (中沢)、移植後 (浅野/工藤)、悪性腫瘍/リンパ腫関連 (古賀)、FHL (金兼/八角) について、各 4-5 つの CQ (案) を今年中に作成し、委員会内で審議する。MAS については、医科歯科大の森先生に小児リウマチ学会からの人選を依頼する。

➤MAS は清水正樹先生 (金沢大学) が担当。各論に EBV 以外の感染症関連を追加し園田素史先生 (九州大学) が担当。

CQ 作成が終了し、解説/推奨度の作成を進める。

## 調査を終了し論文化中のプロジェクト

「小児ランゲルハンス細胞組織球症に対する造血細胞移植の後方視的調査研究」担当：工藤寿子

33<sup>rd</sup> Histiocyte Society Annual Meeting (2017/10, Singapore)、第 59 回日本小児血液・がん学会 (2017/11、愛媛)、60<sup>th</sup> The American Society of Hematology Annual Meeting and Exposition (2018/12, San Diego) で発表。

IJH に投稿中

「若年性黄色肉芽腫症の調査」担当：前田美穂

29<sup>th</sup> Histiocyte Society Annual Meeting (2013/10, Washington) で発表済。

PBC に投稿予定

文責：森本 哲